

学生相談室だより 7月号

報連相のコツとは？

皆さんは、日常生活の様々な場面で報連相（報告、連絡、相談）を求められることがあると思います。報連相もコミュニケーションであり、相手の気持ちをおもんばかった表現が必要になります。そこで、今回は報連相のちょっとしたコツについて取り上げてみます。

★会話時に意識すべきこと

- ・自分が誰かに呼びかける場合には、「すみません、〇〇さん」と名前呼びかける
- ・用件はいきなり切り出さず、「今よろしいですか」と尋ね、相手の了解を得てから用件を話し始める
- ・緊急な場合には、「緊急なのですが、今よろしいですか」と付け加える
- ・フォローやアドバイスをもらった時には、「ありがとうございます」、注意を受けた後や、上手くいっていない時、手伝ってもらいたい時の相談時は「申し訳ありません」をつける。



★NGな行動

- ・うなずきや身振り手振り等の会話に必要なもの以外の、余分な身体の動き
 - あくび、頬づえ、貧乏ゆすりなどの行動は、相手に「会話に集中していない」という印象を与えてしまう。くしゃみなどの場合は手で口を押さえ、「失礼しました」と謝罪する。
 - ・相手と視線を合わさない。そっぽを向いている
- 話をするときには、相手の顔に目を向ける。相手の目を見るとにらんだり凝視しているような印象を与えてしまう場合は、相手の額や口元に視線を置く。

いかがでしたか？まずは出来そうなことから、試してみてください。

それでもやっぱり上手くいかない、もっといろんなコツを試してみたい、という方は学生相談室を訪ねてください。

帝塚山大学学生相談室 対面相談・電話相談

開室時間：平日 9:00～18:00（試験期間中・休暇期間中は 9:00～17:00）

<文学部 経済経営学部 法学部> 東生駒キャンパス Tel. 0742-48-9286

<心理学部 現代生活学部 教育学部> 学園前キャンパス Tel. 0742-41-4860